

まちのこえへの回答 No.7 (国府保育園の0-2歳児の枠の増設について)

担当主管課：子育て支援課 (内線 342)

要望等内容	回答
<p>私は0歳児の父親として、国府保育園の入所を希望しています。現在、0歳児クラスには5人の入所待ちがあり、我が子を含めると6名となります。この人数は今後も増加する可能性が高いと考えられます。</p> <p>来年度に1歳児クラスに昇格する際、枠が3枠増加するとの情報を得ておりますが、それでも少なくとも3人の子供たちが入所できない状況が予想されます。私たちをはじめ、多くの保護者が上の子と同じ保育園に通わせたい、通い慣れた保育園、よく知る先生たちに預けたいという強い希望を持っています。</p> <p>問題の原因を探るために調査を行ったところ、保育士の人数要員が足りていないことが明らかになりました。このため、来年度の待機児童対策として、たかとりや大磯幼稚園などからの配置転換や新規採用を進め、0-2歳児の枠を増設していただくことを切に願っております。</p> <p>現場、大磯町の待機児童数は県内4位の18人。保留児童数が55人。新しい小規模施設の建設や子供園化など、将来的な取り組みも必要と考えますが、現状の待機児童問題は人員の増加で解消できると思われるため、まずはそちらの対策を強化していただきたいと思っております。</p> <p>私たち保護者は、子供たちが安全で健やかに成長する環境を切望しています。町の迅速な対応を心から期待しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>	<p>町政につきましては日頃より御理解、御協力いただきありがとうございます。令和5年9月25日付けでまちのこえに投書いただいた「国府保育園の0-2歳児枠の増設」につきまして以下のとおり回答いたします。</p> <p>まず初めに、これまで町は町立幼稚園の認定こども園化、民間事業者による小規模保育事業所の新規開園、既存保育施設の保育定員の拡充など、待機児童対策に継続して取り組んでまいりました。</p> <p>しかしながら、保育ニーズの増加により、10月1日時点で国府保育園の0歳児については、7名の方が入所をお待ちいただいております。町としても職員を増員し、園児の受入れを増やすため、保育士の新規採用の募集を行っていますが、全国的な保育士不足は深刻であり、御応募いただけておりません。そのため、新たに配置するには時間を要してしまう状況にありますが、引き続き保育士の募集を行ってまいります。</p> <p>また、町立園は国府保育園、大磯幼稚園、たかとり幼稚園の3園ありますが、いずれの園も正規職員に加えて、任期付き職員や会計年度任用職員を配置することで運営しています。そのため、幼稚園職員の配置転換により対応することは厳しい状況となっています。</p> <p>0～2歳は待機児童が多い年齢層であり、町も早急に待機児童を解消しなければならないと認識しておりますので、0～2歳児を中心とした保育体制の充実に今後も取り組んでまいります。</p> <p>※ 本件に関する主管課は次のとおりです。 子育て支援課 保育園・幼稚園係 (内線 342)</p>

まちのこえ受付日：R5. 9. 25

掲示日：R5. 10. 10